



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松浪 正信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 市川 卓

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,253	3.9	△87	—	△62	—	△43	—
27年3月期第1四半期	4,092	△7.8	△177	—	△163	—	△103	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △18百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △90百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△3.12	—
27年3月期第1四半期	△7.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	15,088	7,413	49.0
27年3月期	15,256	7,687	50.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 7,394百万円 27年3月期 7,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	8.9	100	247.4	100	123.7	60	—	4.36
通期	21,000	11.0	900	39.7	900	34.7	600	62.1	43.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	14,834,580 株	27年3月期	14,834,580 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	996,422 株	27年3月期	1,034,422 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	13,810,542 株	27年3月期1Q	13,668,910 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、消費税引き上げ後の個人消費低迷の長期化や不安定な国際経済の影響等がリスクとして潜在しているものの、原油安や政府・日銀の各種政策の効果により企業の設備投資には徐々に改善の動きがみられる等、景気は緩やかな回復基調が続きました。

情報サービス産業においては、国内経済の緩やかな回復を背景に企業の成長のためのIT投資が活発化し、IoT (Internet of Things) /M2M (Machine to Machine) の技術を用いたクラウド、ビッグデータ、情報漏洩に対するセキュリティ対策などの事業は需要拡大が期待されます。

このような状況の下、当社グループは、既存のSI (System Integration) ビジネスの強化、自社製品を中心としたソリューションビジネス、さらには前期より成長戦略として位置付けている重点推進6分野 (車載、環境、医療、社会基盤、農業、クラウド) を中心に、事業基盤の再構築に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,253百万円 (前年同四半期比3.9%増)、営業損失は87百万円 (同89百万円損失減)、経常損失は62百万円 (同101百万円損失減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は43百万円 (同60百万円損失減) となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりであります。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,541	2.1	707	14.1	3	45.8	4,253	3.9
27年3月期第1四半期	3,469	△4.5	620	△22.5	2	60.9	4,092	△7.8
(参考)27年3月期	14,860		4,055		10		18,925	

	営業利益又は営業損失 (△)							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	62	—	△152	—	1	△55.1	△87	—
27年3月期第1四半期	△15	—	△166	—	4	0.0	△177	—
(参考)27年3月期	606		18		18		644	

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

< S I ビジネス >

前年に引き続き車載関連案件が堅調に推移したことに加え、金融機関向け大型統合システムや電力自由化に伴う開発案件等が伸長し、売上高は3,541百万円 (前年同四半期比2.1%増) となりました。営業利益は、要員稼働率を中心として生産性が向上したこと等により62百万円 (同77百万円増) となりました。

< ソリューションビジネス >

大型の設備機器更新等による電子テロップ製品、IoT/M2M関連製品、クラウドサービス基盤を用いたアプリケーション案件等が伸長しました。その結果、売上高は707百万円 (前年同四半期比14.1%増)、営業損失は152百万円 (同14百万円損失減) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ501百万円減少し、6,631百万円となりました。これは、現金及び預金が365百万円、仕掛品が249百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,404百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ333百万円増加し、8,456百万円となりました。これは、有形固定資産が293百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は167百万円減少し、15,088百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ154百万円減少し、6,469百万円となりました。これは、賞与引当金が345百万円増加しましたが、買掛金が120百万円、短期借入金が347百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ260百万円増加し、1,205百万円となりました。これは、固定負債のその他が317百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は106百万円増加し、7,675百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ273百万円減少し、7,413百万円となりました。これは、配当金の支払284百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月27日に公表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,451,809	1,817,780
受取手形及び売掛金	4,526,568	3,122,455
有価証券	40,000	—
商品及び製品	91,393	84,680
仕掛品	390,918	640,851
原材料及び貯蔵品	50,472	70,182
その他	584,206	900,713
貸倒引当金	△2,435	△4,803
流動資産合計	7,132,932	6,631,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,923,356	1,902,322
土地	3,820,951	3,820,951
その他(純額)	214,842	528,924
有形固定資産合計	5,959,149	6,252,198
無形固定資産	327,232	348,749
投資その他の資産	1,837,009	1,855,668
固定資産合計	8,123,391	8,456,616
資産合計	15,256,323	15,088,476
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,438,465	1,317,751
短期借入金	3,444,031	3,096,473
未払法人税等	179,841	105,378
賞与引当金	588,665	934,011
受注損失引当金	5,267	7,311
製品保証引当金	11,206	12,562
その他	956,386	995,989
流動負債合計	6,623,864	6,469,478
固定負債		
長期借入金	495,168	438,584
役員退職慰労引当金	184,689	184,689
退職給付に係る負債	30,389	30,389
その他	234,849	551,873
固定負債合計	945,096	1,205,536
負債合計	7,568,961	7,675,014

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,778,325	7,451,007
自己株式	△949,472	△920,939
株主資本合計	7,421,464	7,122,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201,503	228,780
為替換算調整勘定	40,673	42,820
その他の包括利益累計額合計	242,177	271,600
非支配株主持分	23,720	19,181
純資産合計	7,687,362	7,413,462
負債純資産合計	15,256,323	15,088,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,092,244	4,253,203
売上原価	3,350,146	3,473,818
売上総利益	742,097	779,385
販売費及び一般管理費	919,878	867,321
営業損失(△)	△177,780	△87,936
営業外収益		
受取利息	44	9,328
受取配当金	31,330	20,378
受取賃貸料	7,768	8,399
補助金収入	1,565	1,400
その他	6,466	4,933
営業外収益合計	47,176	44,439
営業外費用		
支払利息	13,452	12,108
持分法による投資損失	16,012	3,046
賃貸収入原価	2,643	2,809
その他	661	736
営業外費用合計	32,769	18,701
経常損失(△)	△163,373	△62,198
特別利益		
新株予約権戻入益	352	—
特別利益合計	352	—
特別損失		
投資有価証券売却損	836	—
特別損失合計	836	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△163,857	△62,198
法人税、住民税及び事業税	33,181	124,367
法人税等調整額	△92,257	△139,029
法人税等合計	△59,076	△14,661
四半期純損失(△)	△104,780	△47,536
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,012	△4,416
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△103,768	△43,120

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△104,780	△47,536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,616	21,610
為替換算調整勘定	△1,674	212
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,763	7,670
その他の包括利益合計	14,178	29,492
四半期包括利益	△90,602	△18,043
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△89,037	△13,697
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,564	△4,346

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	S I ビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,469,166	620,344	4,089,511	2,732	—	4,092,244
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	30,902	30,902	9,207	△40,110	—
計	3,469,166	651,247	4,120,414	11,940	△40,110	4,092,244
セグメント利益又は 損失(△)	△15,577	△166,650	△182,228	4,447	—	△177,780

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	S I ビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,541,669	707,550	4,249,220	3,983	—	4,253,203
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	25,819	25,819	6,501	△32,321	—
計	3,541,669	733,369	4,275,039	10,485	△32,321	4,253,203
セグメント利益又は 損失(△)	62,092	△152,024	△89,931	1,995	—	△87,936

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。